

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 自己啓発 | 二宮尊徳伝 (2)

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

資本論

二宮尊徳伝 (2)

金次郎は「報徳仕法」という独特の理論と方法によって30数年間にわたって、600を超える村々を窮乏から救済し復興させました。

その理論と方法は、経営学でもあり哲学でもあり指導理念です。天地自然の恵みと厳しさから尊徳は哲学らしきものを学び取ります。そのひとつが「天道と人道」です。

天地自然の運行には一定の法則が働いています。

太陽は東から昇り、西に沈みます。

厳しい冬が去れば、暖かい春が来て、やがて夏になります。

土の中に草木の苗を蒔けば芽が出て、葉が茂り、花が咲きます。

このような法則や働きのことを尊徳は「天道」と呼びました。

この「天道」に対して、田や畑をつくり、堤防や用水路をつくりだす人間の工夫や努力を「人道」と呼びました。

「人道」は基本的に「天道」の法則に従いますが、「天道」の厳粛さを大切にしながらも「人道」の大切さも繰り返し強調しました。

その道とは、自然を征服するのではなく自然と調和する道です。

またわずかな菜種や捨て苗を大切にされた経験から「積小為大（せきしょううだい）」という教えも表しました。

「小を積んで大と為す」ひらたくいえば「塵も積もれば山となる」ですね。

尊徳曰く

「大事を成し遂げようと思う者はまず小事を努めるがよい。

大事をしようとして、小事を怠り、“できない、できない”と嘆きながら行いやすいことを努めないのは小人の常である。

およそ小を積めば大となるものだ。

小事を努めずに怠るものが、どうして大事を成し遂げることができようか」

(3) に続く

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.